



75th

快適をコネクトする。

COMPANY PROFILE

 菱信工業株式會社

人々の暮らしを支える設備のリーディングカンパニー

私たちの日常生活に最も密接な関係にあるのが「設備」です。現在の建物は雨や風から身を守るだけではありません。

暑いときには涼しく、寒いときには暖かくするほか、室内の空気環境を快適に維持する「空調設備」、工場で物を製造したり、水をきれいにしたり、様々な産業に欠かせない「産業用設備」、調理、洗浄、トイレなどに安全で衛生的な水を供給し、使用した水を衛生的に排除する「給排水衛生設備」があります。

私たちの快適な生活をささえているのが、これらの「設備」の高度な技術なのです。



冷凍空調機

大型冷凍機、ルームエアコン、パッケージエアコン、ビル用マルチエアコン、チリングユニット 他



暮らしを支える技術力

冷凍空調機は、事務所ビル、病院、商業施設、工場などの建物の中で、人目に触れる部分は多くはありませんが、人々のために毎日休みなく働いています。また、省エネルギー、省 CO2 技術を通じて低炭素社会を実現し、地球環境を保全するために大きな貢献をしています。どんな建物でも今は冷暖房なしで暮らせません。冷凍空調機は暮らしの中のきれいな「空気」はもちろんのこと、病院のクリーンルーム、食品や精密機器の工場などさまざまな建物の最適な空気環境を提供しています。

設置場所



商業施設



クリーンルーム



食品工場



精密機械



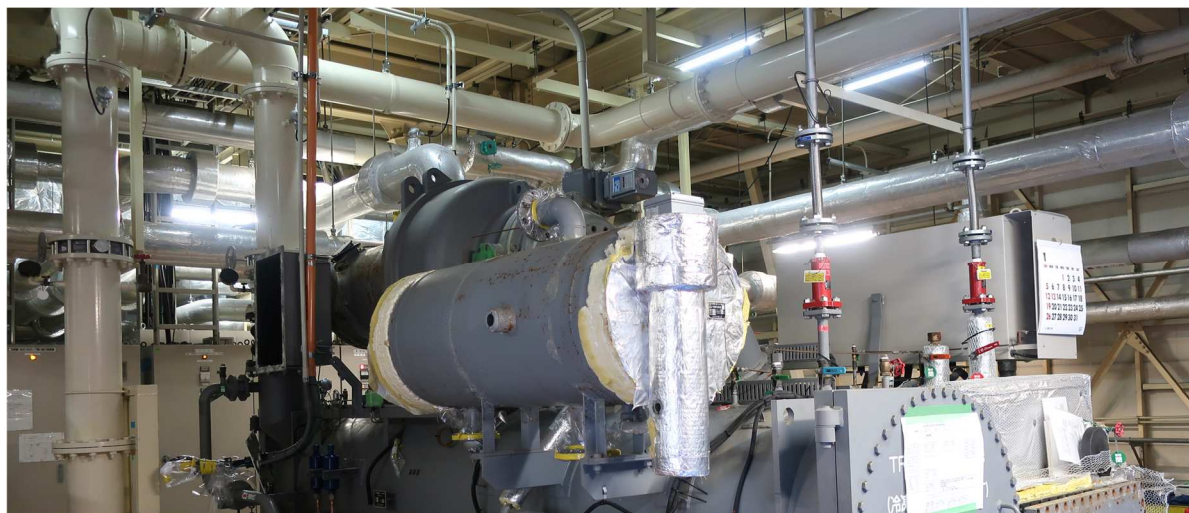
事務所



市街地

産業用設備

大型冷凍機、直冷暖チャラー、大型送風機、ガスタービン（非常用発電）他



環境を整える技術力

産業用設備は、工場のプロセス用や地域冷暖房の熱源などに使われる大型冷凍機、浄水場などで水をきれいにするための大型送風機、病院や浄化センターで使用する非常用発電機などを中心に対応しています。機械の持つ能力を最大限に発揮して、設備や施設を守るという重要な役割を高い技術力が支えています。これらの環境を整える技術力により、人が働き、学び、憩い、遊び、暮らす快適環境を創造し、守り続けるという重要な使命を担っています。

設置場所



大規模工場



大型商業施設



漁港



鮮魚市場



下水処理場



非常用発電機



スキー場



遊園地

給排水衛生設備

衛生器具、厨房器具、給水装置 他



ライフラインを守る使命感

生活の中には「飲む」水からトイレの排水など「出す」水もあります。これらの衛生的な生活を支えているのが「給排水衛生設備」です。建物及び敷地内において、給水、給湯、排水通気、衛生器具および排水再利用・雨水再利用に関連する水利用の諸設備の総称で、これらのほかに浄化槽・消火設備・ガス設備も含めます。こうした、生きていく上で必要不可欠なライフラインを守ることも私たちの重要な使命のひとつです。

設置場所



テナントビル



工場



オフィスビル



老人ホーム



商業施設



病院



店舗

お客様・社員・社会に 求められる会社で あり続けるために



菱信工業は 1956 年に創業して以来、冷凍空調設備のメンテナンスに携わり続けてきました。空調設備の交換スパンは長く、何十年も同じ機械を使い続けることも珍しくありません。私たちは長きにわたって機械に寄り添い、トラブルの状況に合わせて臨機応変に対応をすることで、高い技術力を育んできました。

そうした長い歴史の中で、私たちの周囲の状況は日々目まぐるしく変わってきました。

これまで現場の社員は、お客様からの要望があれば夜中であっても休日であってもすぐに駆けつけていました。それが当時の「誠実さ」であり、使命でした。

今ではお客様にも、そして私たちも「無理をしない、させない」という姿勢が私たちの基本スタンスになっています。

そのために、私たちは「予防保全」の考え方に基づいて機械のメンテナンスを行っています。

機械が壊れてから駆けつけて直すのではなく、壊れないように正確なメンテナンスをすること。

これこそが現代における誠実さであると、私たちは考えています。そして私は今、長い目で見て持続可能なサービスこそが「誠実」さを築くと思っています。

一昔前では考えられなかったことですが、自分の意見や頑張り押しつけず、社内外問わず辛い思いをする人がいないよう配慮しながら事業を継続するスタイルこそが、現代における「誠実さ」であると考えます。

しかしその一方で、変えてはいけないものもあります。

それは技術力に対して妥協しないこと、お客様や取引先、社員を大切にするという姿勢です。

そして仲間とともに社会に求められるような「いいもの」を作りたいという熱い思いは、時代が変われど失ってはならないと思っています。

これからもお客様や社員、そして社会に求められるような会社であり続けるということが、私たち菱信工業の使命です。

代表取締役社長 池上 裕介

社 是

わが社は、みんなの力で発展する
誠実・積極・前進
よい会社をつくり、共に栄えよう

わが社は、みんなの力で発展する

『みんな』とは、社員やその家族、お客様、取引先の皆さま、地域社会も含む、会社に関わる全ての人たち全員で、ということです。一人でできることは限られています。みんなの力を合わせることでより大きな力を生み出すという意味と、協力してくれる周囲の人への感謝の気持ちを忘れないようにしたいという意味が込められています。

『発展する』とは、伸び広がること、前に進むことです。会社に関わる全ての人たちと共に前に進んでいきたいという気持ちが込められています。

誠実・積極・前進

常に相手の立場に立って考え、真心をもって取り組む『誠実さ』、固定観念に捉われず、何事にも自分から進んで取り組む『積極性』、できない理由ではなくどうしたらできるかを考え、常に前向きな気持ちで取り組む『前に進む気持ち』など、社員に大切にしてもらいたい行動基準を示しています。

よい会社をつくり、共に栄えよう

『よい会社』とは、社員やその家族といった会社に関わる全ての人が「幸せ」であり、その「幸せ」のためになくてはならない会社であることと定義しています。企業が利潤を追求することは株式会社である以上当然のことですが、利益追求だけが「幸せ」ではありません。社員やその家族といった会社に関わる全ての人にとってなくてはならない存在でなければ永続的な存続はできないでしょう。

『共に栄える』とは、社員やその家族、お客様、取引先の皆さま、地域社会、会社そのものをみんなで「より良く」していくということです。何かの縁があって共に働く仲間となったみんなと一緒に繁栄していきたいという創業者や先輩たちの気持ちが込められています。

経営方針

快適をコネクトする。

人は常に何かとつながって、新しい可能性を生み出しています。

今あるつながりを強くしたり、新しいつながりをつくったりして、より快適な関係性を築いていきたい。

人と社会が育つ居心地の良い環境を、私たちの技術と経験で支えていきたい。

そう願い続けて、私たちは 75 周年を迎えることができました。これはお客様、お取引先様、地域の皆さま、そして社員と社員のご家族、全ての皆さまのおかげです。

私たちはこれからも皆さまと快適をつなげていく存在となれるよう努力して参ります。

行動指針



信 頼

すべては信頼関係の上に成り立っています。

まずは自分から信頼することができなければ、人から信頼されることはできません。

自分自身を信頼し、自分から相手を信頼することで、社員とその家族・お客様・取引先・地域社会といった様々なステークホルダーからも信頼されることができると考えています。

誠 実

誠実とは、常に相手の立場になって考え、何事にも真心を込めて真剣に取り組むことです。

常に素直で正直な気持ちで何事にも向き合い、責任を持った言動を心がけることが大切だと考えています。

積 極

積極とは、固定観念や既成概念にとらわれず何事にも自分から進んで主体的に取り組むことです。

決して受け身にならず、常に自ら動くことが大切だと考えています。

前 進

前進とは、できない理由では無く、どうしたらできるかを考え、常に前向きな気持ちで取り組むことです。

挑戦することや努力することを惜しまず、一日一歩でも確実に成長しようという気持ちが大切だと考えています。

思いやり

お客様だけでなく、同僚や取引先、家族といった相手を尊重し、常に感謝の気持ちを忘れず謙虚な姿勢で愛情をもって接すること、自利では無く利他の精神で接することが大切だと考えています。

協調性

組織の壁を越えてお互いに助け合い譲り合いながら目標を共有し、全員がひとつの輪(和)になることで今以上の力を発揮することができると考えています。

基本遵守

法令や規則などのルールを守ること、5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）などの基本的なことをしっかりと遵守することを大切にしていきたいと考えています。

明朗闊達

明るい雰囲気はいい仕事につながります。

どんなときも笑顔を絶やさず、常に明るく朗らかで、心を大きく持つことが大切だと考えています。

安全・健康

健全な仕事は健全な職場に、健全な精神は健全な身体に宿ります。

安心・安全な職場であること、心身ともに健康であることを大切にしていきたいと考えています。

不屈の精神

どんなに困難なことでも諦めたらそこで終わりです。それ以上はありません。

困難に直面しても決して挫けず、最後まで諦めずにより良き姿を追求し続けることが大切だと考えています。

会社概要

社名	菱信工業株式会社（英文字 Ryoshin Industry Co.,LTD.）
本社所在地	〒450-6490 愛知県名古屋市中村区名駅三丁目 28 番 12 号 大名古屋ビルヂング 1805 代表 TEL 052-728-0520 FAX 052-728-0521
創業	1956（昭和 31）年 12 月
設立	1967（昭和 42）年 3 月 16 日
決算	9 月
役員	代表取締役社長 池上裕介 専務取締役 富田太 取締役相談役 池上武博 会計参与 税理士法人 馬服＆パートナーズ
資本金	2,500 万円
許認可等	特定建設業許可 国土交通大臣許可（特-30）第 11810 号 管工事業 一般建設業許可 国土交通大臣許可（般-30）第 11810 号 機械器具設置工事業 一般建設業許可 国土交通大臣許可（般-30）第 11810 号 電気工事業 冷凍空調施設工事認定 19-A-79 フロン回収認定事業所 230077 三菱重工サーマルシステムズ株式会社・三菱重工冷熱株式会社 販売代行店 特約店
事業内容	冷凍空調機、産業用設備、給排水衛生設備の保守・設計施工 SHOECARE 事業
従業員	113 名（2025 年 3 月現在）
事業所	本社・中部支社（名古屋） 西部支社（広島） 営業所 / 東京・長野・静岡・豊明・岡山・山口・四国
ISO	品質システム審査登録 登録番号 Q2250 適用品質マネジメントシステム JIS Q9001 2015(ISO 9001 2015)

沿革

1956	昭和 31 年	12 月	創業 池上鉄工所の名古屋出張所として愛知県名古屋市中村区元中村町に 20 名が転籍され業務開始（のちの菱信工業株式会社）
1967	昭和 42 年	3 月 16 日	【設立】 愛知県に池上鉄工株式会社を設立 （愛知県海部郡大治村大字西条字附田 88 番地） 広島県皆実町に西部サービスセンター（現西部支社）を開設（6 名）
		9 月	本社を移転（名古屋市中村区城主町 3-7）
1969	昭和 44 年	4 月	四国営業所 開設
1973	昭和 48 年	10 月	旧本社社屋（名古屋市中村区稲葉地本通 3-13）完成・移転し、 社名を現在の菱信工業株式会社に变更
1976	昭和 51 年	10 月	三島出張所（現静岡営業所） 開設
1980	昭和 55 年	4 月	岡山営業所 開設
1985	昭和 60 年	10 月	長野営業所 開設
1986	昭和 61 年	4 月	防府営業所(現山口営業所) 開設
1993	平成 5 年	4 月	豊明営業所 開設
1994	平成 6 年	4 月	三島営業所を富士営業所に变更
1996	平成 8 年		株式会社アイティーを設立
2000	平成 12 年	4 月	富士営業所を静岡営業所に变更
		10 月	広島に西部冷機部新社屋完成 移転
2005	平成 17 年	12 月	名古屋に本社新社屋完成 移転
2009	平成 21 年	4 月	山陰営業所 開設
2016	平成 28 年	4 月	東京営業所 開設
		3 月	設立 50 周年 祝賀会を開催（9 月開催）
2020	令和 2 年	10 月	中部支社に技術開発センター開設 本社移転 シューケア事業など新規事業に参入

グループロゴマークの説明



池上の”い”と無限大をイメージし、池上グループみんなで力を合わせることで無限大に発展し栄えていくことを表現しています。

青は誠実を、赤は積極を表し、立体的にすることで前進を表現しています。

また、中心のコアは会社に関わるステークホルダー（社員・顧客・取引先・地域社会）を表し、ステークホルダーと共に栄えていきたいという想いを表現しています。

“い”を囲う丸は協調性の和であり、みんなが一つであることを表すと同時に、丸を閉じないことで枠におさまらずに会社を通じて一人ひとりが自己実現をしていくことを表現しています。

書体は日本風の和を表し、終身雇用・年功序列・労働組合といった古き良き「日本的経営」を大事にしていきたいという意志と人生のイベントを共有する家族的な組織を目指していることを表現しています。



文字の色や書体は“優しさ”を表し、人にも環境にも優しい企業を目指していることを表現しています。

“G”と“A”の丸はロゴ同様、協調性の和を表し、重ねて表現することで協調性を大切にしていることを表現しています。

CSR・SDGsについて

女性活躍推進

女性の活躍推進に早くから取り組み、女性技術者も積極的に採用しており、多くの団体、公的機関から表彰されています。今後も今まで以上に全ての人たちが働きやすい環境作りを目指して制度改革を行っています。

ウェルネス経営

心と体の健康あつての幸せな充実した人生です。「健康宣言」をみんなで声をかけ合い、楽しく積極的に取り組んでいます。

【菱信工業健康宣言】

よく噛んで食べる・歩け歩けウォーキング・気分転換に深呼吸

雇用の多様化

国籍やジェンダーを問わず、育児期間の延長や男性の育児への参加。フレキシブルな勤務体系など、より人生を輝かせるライフスタイルを目指して雇用の多様化政策を推進しています。

ワークライフバランスの推進

名古屋市のワークライフバランス推進企業の再認証と愛知県休み方改革マイスター企業認定を頂きました。ワークライフバランス（仕事と生活の調和）とはライフステージに応じて自分の希望する働き方を調整できることです。

仕事と生活の好循環をもたらすもの・地域活動や自己啓発など様々な活動を行うためのもの・あらゆる世代の人のためのものであり、これからも社員一人ひとりが公私共にバランスのとれた働き方ができる事を目指し、取り組んで参ります。

SDGs への取り組み

事業を通じて、すべての人たちが生涯にわたり安心安全で、心豊かに暮らせる社会づくりを目指しています。また、常に環境負担を意識し未来の世代に負担を残さない社会づくりを目指していきます。ステークホルダーのみなさまをはじめ、関わる全ての人たちとパートナーシップを結び、SDGs 達成に向けた取り組みを働きかけ、全員で目標達成に向かい活動して参ります。



ワーク・ライフ・バランス推進企業
認証書(更新)

証 書 号 077 (49年度認定・平成30年7月1日付)
企業(団体)名 菱信工業株式会社
証 明 期 令和4年 4月 1日から
令和5年 3月31日まで

貴社はワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の
推進に取り組んでおり、ワーク・ライフ・バランス
推進企業として認定されたことを証します

令和4年2月18日

名古屋市長 河村 たかし



愛知県休み方改革
マイスター企業



私たちが責任をもってお届けします

私たちは先進の技術力、確かな実績、お客様との信頼関係により、ニーズに最も適した冷凍・空調装置を確
実、迅速に納入し、設計から保守、修理まで一貫した体制で豊かな環境づくりに貢献しています。

有資格者

1 級冷凍空気調和機器施工技能士	4 名
1 級管工事施工管理技士	22 名
1 級電気工事施工管理技士	1 名
1 級ボイラー技士	2 名
2 級ボイラー技士	5 名
2 級冷凍空気調和機器施工技能士	30 名
2 級管工事施工管理技士	11 名
2 級電気工事施工管理技士	1 名
エネルギー管理士	1 名
ガス溶接作業主任者	1 名
冷凍空調工事保安管理者	8 名
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者	26 名
第 1 種冷凍空調技士	1 名
第 1 種業務用冷凍空調機器冷媒フロン類取扱技術者	52 名
第 1 種電気工事士	1 名
第 2 種冷凍空調技師	1 名
第 2 種業務用冷凍空調機器冷媒フロン類取扱技術者	3 名
第 2 種電気工事士	29 名
製造保安責任者（第一種冷凍機械）	12 名
製造保安責任者（第二種冷凍機械）	9 名
製造保安責任者（第三種冷凍機械）	28 名

その他の事業への取り組み

池上グループでは、事業を永続的に存続するため、その他の事業に取り組んでいます。

現在 SHOECARE 事業では大切な靴を長く履き続けてもらうため、靴の修理・加工・靴磨きをはじめとするメンテナンスや、本革製オーダーシューズの販売を行っています。

SHOECAR 事業部

SHOECARE 事業

SHOECARE 事業では、ジェイアール名古屋タカシマヤにて

「リペア工房 YAMAZAKI」と、プライベートサロンにて

「GAROYAMAZAKI」を展開しています。

リペア工房山崎では、婦人工房と紳土工房それぞれで靴の修理や加工を、GAROYAMAZAKI ではワンランク上のシューズメンテナンスやオーダーシューズ・オーダーベルトの販売、皮製品のバッグや小物などのメンテナンスも承ります。

靴は長く履くうち、いつの間にか質感やツヤがなくなってしまう。当社では豊富な経験を持つ職人が丁寧に靴磨きを行い、靴本来が持つ輝きを取り戻せるようなケアを施します。

「リペア工房 YAMAZAKI」

愛知県名古屋市中村区名駅 1 丁目 1 番 4 号（JR 名古屋高島屋）

「GAROYAMAZAKI」

プライベートサロン



採用活動

安定した成長のためには優秀な人財の採用と育成は欠かせません。私たちは長期計画に基づいて新卒の定期採用を確実に進めています。

募集職種

【冷熱事業】 大学院・大学・高専・専門学校・高校の来春卒業予定者 サービスエンジニア

求める人材

経営理念に共感していただける方 真面目で熱意のある方 多様な働き方を目指す方
挨拶や身だしなみなどの基本を大事にしていただける方

募集対象学科

【冷熱事業】 全学部・全学科

職務内容

【冷熱事業】

冷凍空調機、産業用設備、給排水衛生設備の保守、設計施工、
冷熱機器及び設備の保守・メンテナンス業務

勤務予定地

【冷熱事業】 支社・営業所

教育・育成制度

新入社員研修/ジョブ・ローテーション/
階層別教育/プロジェクト研修/メンター制度/
段階的人事考課制度他

採用担当：経営企画課

TEL 052-728-0520

E-mail saiyo@ryoshin-ind.co.jp



事業所一覧

本社

〒450-6490

愛知県名古屋市中村区名駅三丁目 28 番 12 号

大名古屋ビルヂング 18 階 1805

TEL : 052-728-0520 FAX : 052-728-0521



中部支社・技術開発センター

〒452-0837

愛知県名古屋市西区十方町 10 番地

TEL : 052-509-5100 FAX : 052-509-5110



東京営業所

〒175-0082

東京都板橋区高島平 9 丁目 24-8 第二巴ビル 102 号

TEL : 03-3932-0258 FAX : 03-3932-0259

長野営業所

〒381-2241

長野県長野市青木島町大塚 1351-1

TEL : 026-283-6869 FAX : 026-283-6879

静岡営業所

〒421 - 0113

静岡県静岡市駿河区下川原 2 丁目 23 7

TEL : 054-258-8558 FAX : 054-258-8559

豊明営業所

〒470-1124

愛知県豊明市三崎町丸ノ内 8 番 9

TEL : 0562-91-1220 FAX : 0562-91-1222

西部支社

〒731-3168 広島県広島市安佐南区伴南二丁目 4 番 12 号

TEL : 082-849-5761 FAX : 082-849-5765



岡山営業所

〒703-8248

岡山県岡山市中区さい 160 番地 1

TEL : 086-270-5238 FAX : 086-270-5239

山口営業所

〒747-0053

山口県防府市開出本町 19-13

TEL : 0835-24-5385 FAX : 0835-24-5391

四国営業所

〒761-8032

香川県高松市鶴市町 434-11

TEL : 087-881-0360 FAX : 087-881-0380

< グループ会社 >

冷熱事業



株式会社.池上冷熱

〒882-0024

宮崎県延岡市大武町 39 番地 163 (延岡鉄工団地内)

TEL : 0982-21-3411 FAX : 0982-32-8167

通信事業



株式会社アイティー

〒882-0855

宮崎県延岡市卸本町 9 番 14 号

TEL : 0982-22-7539 FAX : 0982-22-8608

